

PRODUCED BY **Bank of Craft**

CRAFT DESIGN MEETS
KYUSHU

織
紃
焼
師
灯
紬
彩

暮らしを彩る伝統工芸

九州七県の美しき伝統工芸と現代で活躍するクリエイターの共創が暮らしを彩る逸品を生みだす。

伝統工芸に新たな価値を創造することを目指す「Bank of Craft」。
私たちは、伝統工芸事業者と企業家やアーティスト・クリエイター、
そして、地域と社会をつなぎ直しながら、
新たな魅力として次の時代へ繋げていきます。
二回目の開催となる今回は九州七県の伝統工芸と、
さまざまな技と発想が交わることで生まれた、
生活に寄り添う新たな工芸のかたちをご紹介します。
作り手と使い手のあいだにある垣根を越えて、工芸がもっとと自然に、
もっと広く、日常の中へ息づいていく。
そんな未来を見据えた取り組みを、どうぞご体感ください。

九州七県の伝統工芸とアーティスト・クリエイターが交わる期間限定店舗

2026.2.17[tue]- 2.23[mon] 11:00~19:00

ONE FUKUOKA BLDG. 1F 特設会場 入場無料 SUPPORTED BY ONE FUKUOKA BLDG.

Brand New Design

by Bank of Craft

伝統工芸とクリエイターの共創

これらは、共創前の伝統工芸です。会場ではさまざまなクリエイターとの共創によってリデザインされた“次の姿”をご覧ください。

Product 01 博多織 & ファッションデザイナー

伝統工芸 : 鷺海織物工場 クリエイター: 浅香有里

博多織は国指定の伝統的工芸品である織物で、780年以上の歴史を誇る。厚く、張りのある生地が特徴で、その締まりの良さから帯を絞めた際に「網罟り」と呼ばれる澄んだ音を生む。

Product 02 博多織 & Bank of Craft

伝統工芸 : Fdot. クリエイター: Bank of Craft

Product 03 八女提灯 & アーティスト

伝統工芸 : シラキ工芸 クリエイター: Cigarette-burns

八女提灯は約200年前から人々の暮らしを変えてきたワリで、国指定の伝統的工芸品。竹ヒコを螺旋状にしたものに和紙を貼り、やわらかな光を放つ八女提灯は夏の夜の仏具として親しまれた。

Product 04 鍋島織造 & デザイナー

伝統工芸 : 織ものがたり クリエイター: Masahiko Kajima

鍋島織造は佐賀県の伝統工芸品に指定されている数物。上質の木綿糸を用いて手織りで仕上げた鍋島織造は圧巻的な優美さを放ち、大膽で華やかな文様はインテリアとしても高い人気を誇る。

Product 05 波佐見焼 & アーティスト

伝統工芸 : natural69 クリエイター: 銀ソーダ

波佐見焼は約400年の歴史を誇る、国の伝統的工芸品に指定。特長は白磁の美しさと青い呉須で絵付けされた繊細な染付けが特徴で、ふだん使いの器としてだけでなく、芸術品としての評価も高い。

Product 06 別府竹細工 & イラストレーター

伝統工芸 : 竹工房ONSE クリエイター: イマムラ

別府竹細工は大分県で唯一の国指定の伝統的工芸品。室町時代には日用用の器として、江戸時代には温泉客の土産として広まった。200種以上の編み方を駆使することで生まれる繊細で美しい造形が最大の魅力。

Product 07 小代焼 & グラフィックアーティスト

伝統工芸 : 小代焼ふもと窯 クリエイター: WOK22

小代焼は約400年の歴史を持ち国の伝統的工芸品に指定。釉薬の深い美しさと自由奔放な流し掛けの模様が生む素朴な味わいが特徴で、ふだん使いの器としてだけでなく、芸術品としての評価も高い。

Product 08 小松原焼 & アーティスト

伝統工芸 : 小松原焼窯 クリエイター: Persicaria microcephala (藍森山・森山耕工房も代目)

小松原焼は宮崎県指定の伝統工芸品で、小松原焼としての歴史は1860年に始まった。その特徴は蛇鱗、鮫肌、鉄甲肌に代表される唯一無二の質感が醸し出す力強く、重厚な作風にある。
久留米絨は200年以上の歴史を持つ絨織物で、国指定の伝統的工芸品。独特なすれ模様とやわらかな風合いが特徴で、現在伝統的な幾何学的模様や藍染めだけでなく、モダン系やポップ色の商品も多い。

Product 09 大島紬 & 書家・墨象作家

伝統工芸 : 大潮商店 クリエイター: 小山翔風

大島紬は1800年以上の歴史を持つ織物。国指定の伝統的工芸品で、2021年に「大島紬」の名称が正式に認められ、産地として認知度が向上している。繊密な経緯織に加えて軽くて、柔らかく、しなやかで、着崩れしないなど多くの優れた特徴を持つ。

Traditional Crafts | 九州七県を代表する伝統工芸事業者が集う。

織
FUKUOKA
福岡
「博多織」

鷺海織物工場

1928年創業。博多織を「上質な絹のテキスタイル」として捉え、熟練職人の高度な技で伝統と独自性を融合した多様なアイテムを制作している。直営ブランド店「HAKATA JAPAN」を運営。

織
FUKUOKA
福岡
「博多織」

Fdot.

機械織りが主流の博多織において手織りにこだわるブランド「FUKAHOYUMI」を展開。アサセサリーやバッグ、スカーフなど伝統文化と現代の暮らしを自然とつなぐ、新しい博多織の表現に挑戦している。

紃
FUKUOKA
福岡
「久留米絨」

藍森山・森山耕工房

1858年創業、約170年の歴史を誇る。天然醸成藍染と高級による手織りにこだわり、伝統工程を今に伝える希少な工房のひとつ。国指定の重要無形文化財の技術保持者・伝承者に認定されている。

紃
FUKUOKA
福岡
「久留米絨」

坂田織物

1948年創業。古いものは約100年前の織機を使用し、伝統的に複雑な柄に加え、現代の感性に寄り添うカラフルな表現にも挑戦。多様なアイテムを通じて若い世代へも久留米絨の魅力を届けている。

灯
FUKUOKA
福岡
「八女提灯」

シラキ工芸

明かりが灯る火袋を専門に制作。受け継がれてきた歴史や技などの伝統を守り続けるとともに、時代ごとの技術を取り入れ、現代のライフスタイルに寄り添う新しい提灯のかたちを提案している。

師
FUKUOKA
福岡
「大川組子」

仁田原建具製作所

1951年創業。「お客様に心に寄り添った仕事」を信念として組み上げた組子細工は、技術で繊細な模様が醸し出す美しさはもちろん、見えない部分にも伝統の技と心が吹き込まれている。

彩
SAGA
佐賀
「鍋島織造」

織ものがたり

確かな技術と誠実なもののつくりを大切に、手織りにこだわった鍋島織造は佐賀県の伝統的地産品に指定。工房には実演スペースもあり、鍋島織造の奥深い世界を間近で体感できる。

焼
NAGASAKI
長崎
「波佐見焼」

natural69

70年以上陶磁器に携わる企業。波佐見焼の窯元と協力し、思わず手に取りたくなる「かわいい」を大切にしたい器のオリジナルブランド「natural69(ナチュラルロック)」を展開している。

彩
OITA
大分
「別府竹細工」

竹工房ONSE

国産の竹のみに厳選し、世代を超えて使い継がれる日本の手ざわりと、ここでしか出会えない本物の魅力にこだわって、毎年国内外で作品を発表。ザ・リッツカールトンホテル福岡に作品所蔵。

焼
KUMAMOTO
熊本
「小代焼」

小代焼ふもと窯

1965年創業。窯元の中で最大級となる六俵の登り窯を構える。多文化の感性を重ねた作品づくりに最も意欲的に取り組む、ヨロコビの技法を取り入れたスリッパウェアは全国的にも高い人気を誇る。

焼
MIYAZAKI
宮崎
「小松原焼」

小松原焼窯

約400年続く由緒ある窯元。高麗茶碗の系譜をくみ、力強い表情を大切にしながら、現代のニーズに合わせた作品を制作。さらに均整美ではなく、歪みや揺らぎに宿る美を追求した圧倒的な存在感を放つ作品を生み出している。

紬
KAGOSHIMA
鹿児島
「大島紬」

大潮商店

1930年創業。大島紬のある日常の優雅さをコンセプトに、着物だけでなくバッグ、帽子、財布など多様なアイテムを展開。体験イベントなども積極的に開催しその魅力を国内外に広げている。

Creators | 現代で活躍するクリエイターが新しい伝統工芸を生み出す。

Fashion Designer ファッションデザイナー

浅香有里

アパレルブランドをはじめ広告、TV、舞台、アーティスト衣装などを手がける一方、人の手による個性を前提としながら、日常に「実用」を添えるニットブランド「KNIT CRUSADERS」を展開。

Designer デザイナー

Masahiko Kajima

映像ディレクションやフィルム制作、グラフィックデザイン、Webデザインなどジャンルに縛られることなく、さまざまな分野で活動している。LAMBDA ART WORKS、クリエイターユニット等に所属。

Illustrator イラストレーター

イマムラ

日常の風景を舞台に夢や希望、喜びや悲しみなどの感情を「現実」と「空想」の間で描き出す。独自の世界観と物語性に彩られた作品を制作。近年はサイバーパンク的な視覚表現へと制作の幅を広げている。

Artist アーティスト

Persicaria microcephala (藍森山6代目)

藍森山・森山耕工房の6代目継承者。伝統的工芸品の久留米絨を製作する傍ら、草木(植物・食材)染めを化学的側面から研究。アート作品の制作に加えて、体験をはじめとした普及活動にも意欲的に取り組む。

Artist アーティスト

銀ソーダ

「記憶と時間の可視化」をテーマに組み立てる存在する表現を得意とする。有名人やブランドとのコラボ作品の制作やアートワークの提供なども手がける。国内外で壁画制作にも取り組み表現の幅を広げている。

Calligrapher 書家・墨象作家

小山翔風

生きるエネルギーをテーマに墨で抽象画(墨象)として表現。福岡を中心に、東京、京都、チコ、ヴェネチア、ロンドン、ドバイ、NYなど、毎年国内外で作品を発表。ザ・リッツカールトンホテル福岡に作品所蔵。

Craft-Inspired Design Bottle | コラボボトルを限定販売。

伝統工芸×クリエイターがコラボ作品とともに作り上げたクラフトデザインのお酒ボトルを数量限定で販売。会場でも試飲できます。

Bottle 01

イラストレーター
イマムラ
(別府竹細工から着想)

酒造: 鶴屋酒造(大分)
銘柄: 竹乃実酒(真竹)

Bottle 02

ファッションデザイナー
浅香有里
(博多織から着想)

酒造: 紅乙女酒造(福岡)

Bottle 03

アーティスト
Cigarette-burns
(八女提灯から着想)

酒造: 天宮(福岡)

Bottle 04

デザイナー
Masahiko Kajima
(鍋島織造から着想)

酒造: 光武酒造場(佐賀)

Bottle 05

アーティスト
銀ソーダ
(波佐見焼から着想)

酒造: 幸枝の蔵酒造(長崎)

Bottle 06

グラフィックアーティスト
WOK22
(小代焼から着想)

酒造: 深野酒造(熊本)

Bottle 07

書家・墨象作家
小山翔風
(大島紬から着想)

酒造: 朝香製茶酒所(鹿児島)

※様々なお酒を飲み比べできる友彦本店(中央区春吉2-11-18)で全種をお飲みいただけます。

Workshop | ワークショップ

特設会場では国の伝統的工芸品である博多織、博多人形、久留米絨を使った様々なワークショップも開催。伝統工芸士が丁寧に教えます。

福岡市伝統的工芸品振興委員会プロデュース: 特設会場レジにてお申込みください

●博多人形の絵付け体験

実施日程: 2月21日(土)、22日(日)
15:30~17:30
体 験 料: 3,300円(税込)
所要時間: 1時間
受付人数: 各12人
申 込 み: 特設会場レジ

●博多織を使った印鑑ケースづくり/万華鏡づくり

実施日程: 2月21日(土)13:00~14:00(印鑑ケース)
22日(日)13:00~14:00(万華鏡)
体 験 料: 各2,200円(税込)
所要時間: 30分(印鑑ケース)
1時間(万華鏡)
受付人数: 各10人
申 込 み: 特設会場レジ

坂田織物、藍森山・森山耕工房プロデュース: 各インスタグラムよりDMにてお申込みください

●久留米絨×本草のコースターづくり

実施日程: 2月17日(火)、19日(木)11:30~13:00~15:00~
体 験 料: 1,430円(税込)
所要時間: 1時間
受付人数: 各4人
申 込 み: QRコードを読み込んでDMを送付

●久留米絨の鍋敷きづくり

実施日程: 2月18日(水)、20日(金)11:30~15:00~
体 験 料: 4,180円(税込)
所要時間: 1時間30分
受付人数: 各4人
申 込 み: QRコードを読み込んでDMを送付

●久留米絨のヘアバンドづくり

実施日程: 2月20日(金)11:30~23日(月)11:30~15:00~
体 験 料: 4,950円(税込)
所要時間: 2時間
受付人数: 各4人
申 込 み: QRコードを読み込んでDMを送付

●だるまの草木染め(藍森山・森山耕工房)

実施日程: 2月23日(月)13:00~15:00~
体 験 料: 4,400円(税込)
所要時間: 1時間
受付人数: 各6人
申 込 み: QRコードを読み込んでDMを送付

●久留米絨×八女すだれのカタリケースづくり

実施日程: 2月17日(火)11:30~13:00~15:00~
体 験 料: 3,300円(税込)
所要時間: 1時間
受付人数: 各4人
申 込 み: QRコードを読み込んでDMを送付

●久留米絨のお結びバッグづくり

実施日程: 2月18日(水)、19日(木)11:30~15:00~
体 験 料: 5,500円(税込)
所要時間: 1時間30分
受付人数: 各4人
申 込 み: QRコードを読み込んでDMを送付

●久留米絨のスツールづくり

実施日程: 2月21日(土)、22日(日)、23日(月)11:30~13:00~15:00~17:00~
体 験 料: 11,000円(税込)
所要時間: 1時間
受付人数: 各2人(23日のみ4人)
申 込 み: QRコードを読み込んでDMを送付
※生地持ち込みOK/オプション生地別売あり

久留米絨 機械織り体験

会場には久留米絨の機械織り機も登場。工芸士がいる時間はどなたでも体験いただけます。

人気の伝統工芸品も多数販売

博多織、久留米絨、八女提灯、大川組子、鍋島織造、波佐見焼、別府竹細工、小松原焼、大島紬など本展示会に参加している伝統工芸事業者の方々の既存商品も多数展示・販売します。

100年越えのクラフトマンシップが融合した焼酎ボトルを販売

Produced by 西日本新聞

西日本新聞の架け橋で生まれた、170年の歴史を持つ久留米絨の藍森山・森山耕工房と、140年の歴史を誇るまじり酒造による共創。あまじり酒造の人気の高い本藍染め「蘭引」に、藍森山によるオリジナルパターナルと藍染めの木箱を組み合わせた「藍・蘭引」を限定販売します。

Bank of Craft Since 2022

伝統と現代技術の融合。伝統工芸の新たなかたちを創造するプロジェクト。

伝統工芸はライフスタイルの変化や後継者不足によって、その文化的存在を失いつつある。現代のかたちは緩やかに、若い世代や海外の人にも、もっと伝統工芸の魅力を知らしてもらいたいと思っています。その活動のひとつが様々なコラボレーションによって伝統の技に現代の感性をプラスした新しい伝統工芸のかたちを作り、提案することです。今回の展示会もその一環として開催しています。

Bank of Craftの最新情報は公式サイトやSNSで発信しています。
<https://bank-of-craft.jp/> @bank_of_craft (Instagram)

※Bank of Craftは(株)J&J事業創造の商標です。©Bank of Craftは(株)J&J事業創造、(株)パナココンサルティングの共同商標です。

Access | アクセス

多様なアイデアが出会い、新しい文化とビジネスが生まれる場所へ。
天神の新しいランドマークとして2025年4月に開業。「創造交差点〜meets different ideas〜」をコンセプトに掲げ、福岡市が推進する天神ビッグバンに寄与するとともに、飲食からビジネス、カフェ・カンパニールまで多様な機能を網羅する、九州屈指の規模を誇る大型複合ビルです。

〒810-0001 福岡市中央区天神一丁目11番1号
ONE FUKUOKA BLDG. 1F特設会場
福岡市営地下鉄「天神」駅直結
西鉄天神大牟田線「福岡(天神)」駅より徒歩約3分

Partner | パートナー (確定順にて記載)

【主催】株式会社J&J事業創造

【Bank of Craftパートナーズ】株式会社鷺海織物工場・株式会社Fdot.・藍森山・森山耕工房／株式会社坂田織物／株式会社大潮商店／株式会社織ものがたり／小松原焼窯／株式会社シラキ工芸・小代焼ふもと窯／竹工房ONSE・natural69

【特別協賛】 県庁

【特別協力】

【展覧協力】仁田原建具製作所／高野木工株式会社／立野木材工芸株式会社／松広木工株式会社

【協力】一般社団法人イデオビカSHO・CHUプロジェクト／株式会社友彦本店／株式会社紅乙女酒造／あまじり酒造株式会社／株式会社天宮／福岡酒造株式会社／幸枝の蔵酒造株式会社／株式会社朝香製茶酒所／合資会社光武酒造場

【後援】福岡市・博多織・工業組合／株式会社福岡放送「八女郡広川町」公益社団法人福岡県物産振興会・波佐見町／佐賀市／宮崎県／大分県／熊本県／鹿児島市

お問い合わせ Bank of Craft事務局(株式会社J&J事業創造) mail : contact_jjbd@jjbd.jp

※本イベントやBank of Craftに関するお問い合わせは、こちらのメールアドレスにお送りください。